

広報 ごじようめ

発行所 秋田県五城目町役場文書広報課編集
電話 (01885)②代2100番
印刷所 湖 東 印 刷 所
電話 (01885) ② 2430番
一部 35円 郵便番号 018-17
毎月 1日・15日発行

十二年ぶりの町長選

加賀谷町長五度目の当選

— 館岡候補善戦敢闘 —



二月十五日・十二年ぶりに五城目町長選挙が行われた。開票の結果、加賀谷力司五、二四票、館岡隆四、七五二票の得票となり、四七二票の少差で加賀谷候補に軍配が上り、五度目の当選となった。

二月八日告示された町長選挙は五期目をめざす加賀谷氏と、新人館岡氏との決戦となった。この町は合併以来の首長選挙において、二回の無投票当選を除くと、すべて現職が敗れるというジンクスがある。そういう意味では今回初めてそれを破ったことになる。よく言えば選挙民のバランス感覚が優れているとも言えるが、当落の得票がいつも相拮抗(きつこう)することだけは確かで、その都度このような厳しさと体質が内在することを物語っている。

選挙民はどんなニーズを

加賀谷町長は、四十五年に総合開発計画を発表、その計画に基づいて町中を大改造し、他町村に比類をみない施設の整備充実をはかっていた。その実績は衆目の認めるところで、町出身者が帰郷したとき異口同音に告げることは、町の姿の変わらぬことである。

加賀谷氏は、この両手にあまる実績をひたげの立候補であったが、結果は厳しい審判となった。館岡候補の善戦を多とする者、候補者を問わない体質的なものとする者各論に分れるが、加賀谷町政が進めてきた施策の陰に沈んだものの中に、選挙民はどんなニーズを求めたのだろうか。今後の町づくりを進める上でも、きわめて興味のあるところである。

トップの資質で左右される

町長の場合、中二階的な知事と違って、すべての仕事が住民と直結であるため、多様化する行政への要求処理に、数多くの、ときにはかえきれないほどの機能が求められる。限られた町財政の実情からして一挙にこれに応じ切れないのが現状である。これはだれが町長になっても避けられない問題である。

日本都市センター(理事長島野仙台市長)がまとめた「都市経営の現状と課題」の中で、トップの才能、資質、人格、統率力さらには市民の心をつかむ人間性、それに人間味などによってその都市の将来は大きく左右される」と指摘している。

「住みやすい町」これは、選挙する者、選挙される者、目的は同じはずである。それをよくも悪くも染めわけるのはもちろん相互に責任のあるところである。

五期目をスタートする加賀谷町長には、この町がかかえている最大の課題、人口流出の歯止めなど新しいふるさとづくり、新しい潮流を生んでくれる高い政治理念を期待したい。

(広報館中にあつた写真を役しい方にはおあげします)

通学路の整備など早く

―寄せる環境の変化にどう対応―

五城目町公民館馬川分館主催で同分館を会場に、馬川地区町政座談会を開いた。

重い雪が休みなく降る悪天候にもかかわらず、四十五人の出席者を含め、同地区がかかえている通学路のこと、カントリーエレベーター設置にともなう環境整備、そして年々そのアップ率が高くなる転作のことなど、熱心な質問があった。これに対する町当局側は、総合開発計画のもとに町づくりを進められている現状の説明と、今後の計画について述べたほか、限られた財政の中で多くの事業をどのように取り入れているかについても手の内を披露していた。

おおよその内容は次のとおりである。

除雪作業で支障なく感謝

三浦分館長：お寒いところ、多数のみなさんからと、町長さん、それに町の部長さんのご出席を得て、この座談会を開催できたことを厚くお礼を申し上げたい。

新年を迎えてから毎日のように雪が降っているが、町の除雪作業が朝まだ早くから一生懸命頑張ってくれているおかげで、交通面では何んの支障もなく大変助かっており、この場をお借りして感謝の意を表したい。

深刻な問題はみんなの力で

さて、昨年の冷害は、この町内においても大変な地域格差をみたところであるが、この地域は平年に近い作柄であったことはみなさんの努力によるものと同様に絶えないところである。

しかし、今年の長期予報もまた冷害を予想しており、加えて、転作面積がまた大巾に増えるということ、非常に深刻な問題ばかり

総予算四十五億

町税五億

町政全般について述べようということである

が、この町の総予算は四十五億である。財

源が乏しいため補助事業も導入しなければならぬ。町の仕事には国や県から補助金をもらってやる仕事と、全然補助金をもらわないで、町のお金だけでやる仕事、いわゆる町単独事業とあるわけだがこの町単独事業はほとんどやっておられないといってもよい。

この町の担税能力から割り出される税金は約五億円で、役場職員の人件費約七億円を賄い切れないところである。

従っていろいろな仕事をする場合に、もし使っても後で処理する場合、町民の税金に関係なく処理するように努めたいということ、補助事業の導入に努めているわけである。

補助事業の数果内一？

町長：三浦分館長から述べられたように、昨年は天候が非常に不順で、さなきだに経済界が不況であったことも加わって、みなさまがたのご苦労は大変だったことと思う。その中で、平年作までこぎつけたというみなさんの力量、手腕努力に敬意を表したい。

また、昨年この地区の消防の方々が、この町を代表して二年連続大会に出場している。これは、日ごろの訓練と団員の優秀性はもちろんであるが、地域住民の活力が充溢している証左であると思っております。

財政行使の均衡を配慮

仕事の進め方としては、二回目町長になってからすぐ開発公社を創設させていただいた。これは、道路や運動場それに役場庁舎など公共物を建造する場合必然的に用地が必要となるわけで、その用地を先行取得するために設けたものである。この用地さえ決まると八〇〇坪ほどの仕事ができたとみるのが最近の状況である。

従って初めのころは、建物が見えないために、何もやっておらないとみられたが、このときは町をどのように造っていくべきか、またどのような施設をどのような手順でどこに位置させたらよいのか検討していたところで、それをまとめたのが総合開発計画という形で四十五年発表したわけである。

先行取得の効果いま

町の公共物はすべて体系的に仕上げていく。役場を造っても道路や駐車場が単独に存在することのないように、お互いに連携を保つことによってより大きな機能を発揮し、効果を上げるような仕組みにしなければならぬということ、私は体系的にという言葉を使っているところである。

最近毎年建物を建てているためか、少し仕事のやり過ぎではないかという批判も聞かれるがこれは、開発公社が用地の先行取得をしたおかげで、他町村よりはスムーズにいったいっているためと受けとめている。

町づくりの骨組みに見通し

私は町づくりの骨組みは完全ではないけれども、おおよその方向づけができた段階ではないかと判断をしている。ただ、役場庁舎も先ごろ入札したばかりであり、文化ホールも手をかける段階にいたっておらない。また、木造の学校もまだ残っており、道路整備も全整備したとはいえない現況であるが、方向を示すレベルは敷かれており、今後あまりヘマをやらないうえに逐次整備されていく態勢はできている。これは、私がよく説明するよりも、日ごろ町の仕事をこらんだだけはおわかりいただけるのではないかと思っている。

従って今後は、この骨組みに対して、肉付けをしていく段階であり、農、工商業に今までより以上に比重を移していきたい。この場合、農、工、商業を営んでいる当事者は本質的な責任のあることはもちろんであるが、今後このような方向づけするのが五城目町における時の流れではないかと思っている。

人口流出の歯止めを

私は自分のことを決して優等だとは思っていない。それは人口流出にまだ歯止めがかかっておらないからで、今後は、先に申し上げたことを主眼にしながら、人口流出の歯止めをしなければ、加賀谷町政が優等足を洗ったとは評価されないだろうと受けとめており今までより以上にその点に配慮しながら、所期の目的に達するよう努力したいと思っている。

桜の名所整備してほしい

館岡辰一郎：高崎の合山として、また、大正時代から桜の名所として親しまれてきた雀館公園を大規模に整備する必要があると思うが町当局で整備計画をもっているか

五十七年度完成めどに整備
石井建設部長心得(以下石井部長) 雀館公園の地域は都市計画事業を取り入れて整備している。都市計画事業の場合、事業認可の年度決定や区域の決定をしてから着手する手順になっている。

雀館公園は馬川の森として親しまれてきた場所であるが、町民センター、広域体育館などの地域一帯八・一〇の計画の中で整備をすすめている。事業開始五十一年度で五十七年度には完了する計画をもって、果あるいは国と折衝を重ね現在に至っている。

日本庭園や散策路も計画

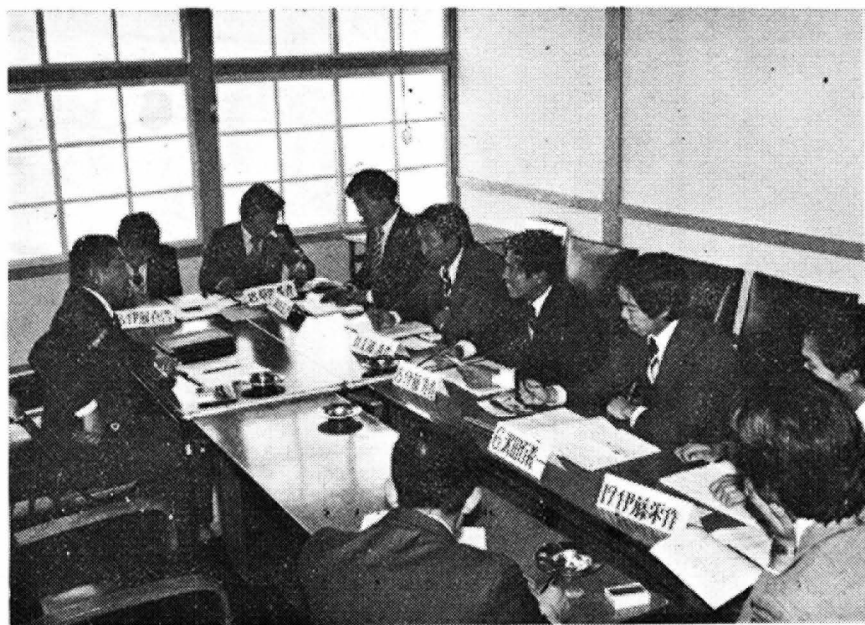
昔から親しまれてきた桜の園の整備は五十五年度から着手している。現在、弓道場、休憩施設の東屋などに手を着けているが、このあと、広場の排水工事、小高い所に日本庭園を造る計画である。この工事の資材は、できるだけ五城目産のものを利用したいという考え方で、馬場目川から出た石を利用して下造りをしている。周囲は、散策できるように園路ランニングロード七百メートルを計画している。

さらに桜の老木に活力を与える方法も考えており、五十七年度の完成をめどに一生懸命頑張っているところである。

通学路の整備を早く

一関 正

中央線の工事計画と完成時期
②カントリーエレベーターの設置にともなう道路整備の計画



建設部長心得と話し合う青年議会議員たち～建設委員会

決 議

私たちは、今日一日青年議会において、町政に関するさまざまな問題について、学習と要望をした。

その中で、本町がかかえている問題も多岐にわたっていることを学んだ。

特に、私たち青年の声を行政に反映させる新しい住民参加のありかたをさぐることの重要さと合わせて、明るく住みよいふるさとづくりに果たす青年の役割りの重要さを痛感した

次代を担う青年としての役割りと責任を自覚しつつ第14回青年議会を集約して、次のことを決議し、関係各位の善処を期待するものである。

- ①環境を汚し、人体に有害な合成洗剤を追放するため、その有害性を町民にPRし、住みよい環境づくりにつとめること。
- ②我が町の、伝統産業の製品等を広く全県、全国にPRし、経営の安定化をはかりながら、技術の向上と後継者育成のための施策をさらに推進すること。
- ③我が町の主産業である木材を多方面に利用し、新しい製品の調査研究をし、併せて、若者が定着できるような活力ある職場の確保につとめること。
- ④やる気のある農民に、希望をもてるような融資制度を他町村にさがけて確立し、転作問題に関しては、農家に納得のいく説明と効率的な指導を行うこと。
- ⑤我が町で、かねて懸案となっている屎処理場、ゴミ焼却場建設はいずれも進展しない状況にあり、町民との相互理解のもとで早期着工をはかること。

この日、私たちは貴重な経験をした。この経験を生かし、将来への展望を持ちながら、町民として政治へ積極的に参加していかなければならない。私たち、青年の役割りは重大である。

すべての青年の力を結集し、住み良く暮らしたい力ある町づくりのために、勇気をもって前進しよう。

以上決議する。

昭和56年2月1日

第14回 五 城 目 町 青 年 会 議
(原文のまま)

合成洗剤の追放について、町当局ではどのような考えを持っていくのか。



たとえば、台所洗剤、洗たく用洗剤、シャンプー、歯みがき粉の中にも含まれている。合成洗剤の毒性は、体内に残り遺伝する。

食品添加物について

私たちのまわりには、食品添加物の含まれている食品がたくさんあり、その安全性が確認されていないものもある。また、個々の食品について、添加物の使用量が決められていても、複数のものを食べることによって、基準をこえた量になる。

食品添加物を使用した食品を、できるだけ食べないようにする私たち消費者の姿勢が、なにより大切であるが、行政としてはどのように対応していく考えているのか。

長

合成洗剤や食品添加物の問題は日常的なことでもあり、大変重要である。今までなおざりにされてきたが、最近ようやく世論もこのようなことに関心をもちようようになった。

ただ今のご質問は、深く勉強した後が如実に表われていた。勉強が深ければ深いほど、私の答弁の内容に不満が残るだろうと懸念している。専門的なことは細沢議員の足下にも及ばないが、私の考え方を卒直に申し上げてお答えに代えたいと思う。

合成洗剤といえ、添加物といえ、私はまだ不確実性が残っているものに關しては、最も憶病に対処しなければならぬという考え方にたっている。したがって、非健康的な原因になるかもしれないという心配があるならば、町としては使用するべきではないと考える。町内会長さんたちから要請され

て、ただちに各種の会合を申し出て、合成洗剤の追放をピーアールしてきた。しかし、まだ徹底してないむきもあると卒直に考えて、今後なおいっそう努力したいと思う。

町の施設に關しては有リン洗剤の使用を全面的に禁止した。また町内の洗剤販売店に對しては、係員を個別に訪問させて、有リンと無リン洗剤の販売量について調査させ、有リン洗剤の販売基準について協力をお願いしている。しかし徹底されていないようである。この問題は町の行政力では限界があり、守らないからといって町がそれを罰することはできない。

町が行ってきたことを具体的に申しあげると、昨年の九月十六日付けで、教育長名で中学校長に對して、合成洗剤の使用を自粛するように通達した。十二月には町の施設でも新年度から合成洗剤を使用しない方針を定めた。さらに

八月九日付で、小中学校に四月一日から合成洗剤の使用禁止を通知している。また、職員の研修などを利用して、合成洗剤の追放について話し合っている。



議長をつとめた千葉議員

食品の添加物について、合成洗剤と同じ考え方にたっている。広域体育館や町民センターなど町の施設では、自動販売機で売っていた清涼飲料の販売を中止し、牛乳などに切り替えている。

このように、町としてできる部分に關しては、厳重に規制している。今後さらに徹底していきたい。

厳密にいうと、添加物の入っていない食品が少ないという現状であり、全部を規制することはなかなかできない。合成洗剤の場合と同様に、町の条例には限界があり、国家的見地から改善を進めていかなければならない問題であると考え。

このような恵まれた環境にある我が町から、こういうことのために、不健康な公害が発生しないように、みなさんといっしょに見守っていききたい。

新しい時代の流れの

中で迎えた合併二十五周年

今、社会の方向は資源エネルギーの問題をはじめとして、経済情勢の変化、人口構造の高齢化、地方都市を中心とする人口の新しい流れなどを背景として、大きく変わりつつある。また、国民の意識も経済的な豊かさの追求から、生活の質的な向上を求める傾向にある。

このような中であって、当町は合併二十五周年の節目を越え、町づくりに対し町民の一体感が生まれ、本当の町民性が形づくられてきたと思う。

五カ町村が合併して、新五城目町が発足したのは昭和三十年である。新五城目町の誕生とともに、町民の要望を実現するため、新町建設五カ年計画が策定された。時代のすう勢を洞察して、今提唱さ

れている広域合併の精神を、当時六カ町村の住民が二十五年前に先取りしたこの町づくりへの熱意が今日の五城目町を築きあげる大きな原動力となった。

長期総合開発計画に沿った

町づくり

合併前の町村は、それぞれ特色があり、均衡のとれた発展を目指して進んできたが、さらに四十四年度には五城目町長期総合開発計画を樹立し、目標に向かって計画的に、体系的に取り組んだ。

その結果、ほとんどの水田は整備を終り、林業は全県一の人工林率を誇る。工業製品出荷額は六十九市町村中第十二位、商品販売高は第十八位にまで躍進した。

町道の主要部分は整備を完了し舗装もこれに伴い行ってきた。町内各河川にかかる橋梁の永久橋化は四十四年度から行い、計画どお

り五十三年度までに二十橋の架け替えを終っている。

道路の開通により

生活経済の圏域広がる

また合併以来の念願であった馬場目と富津内の奥部が入通線となり、内川、富津内、馬場目の中央部は基幹林道で結ばれ、湖岸は広域農道で隣接町村に通じようとしている。内川地区は森岳へ抜け、馬場目と秋田市の仁別間も開通した。

阿仁部との交通も三十六年にはバスが運行し、四十五年には国道に昇格した。現在、秋田市と東北高速道路の鹿角インターチェンジ

公営住宅は長期計画の線に添って、五十一年に八戸、五十二年十戸、五十三年十四戸、五十四年十戸、本年度は十一戸建築した。

宅地も奈良崎、下山内、神明前、下樋口に五十六戸分を分譲している。

また、鬼品沢の町有林の一部を含めた杉ヶ崎の一角を墓地公園にするため、五十三年度からその造成事業に着手しており、昨年三百十三基の墓地が完成した。

さらに岩野山保健保全林、野鳥の森の建設、馬場目奥地の県立自然公園化、森山の森林総合利用事業などにより、町の恵まれた緑を積極的に生活に取り入れることに

町長の施政説明要旨

合併後の25年を回顧して

青年議会

を結ぶ最短経路道路として、改良工事を急ピッチで進めている。

当町の行き止まり道路はなくなり、生活、経済の圏域は大きく広がりが、北秋、山本と男鹿、秋田市への中継点としての地位が飛躍的に高まった。

生活環境の整備進む

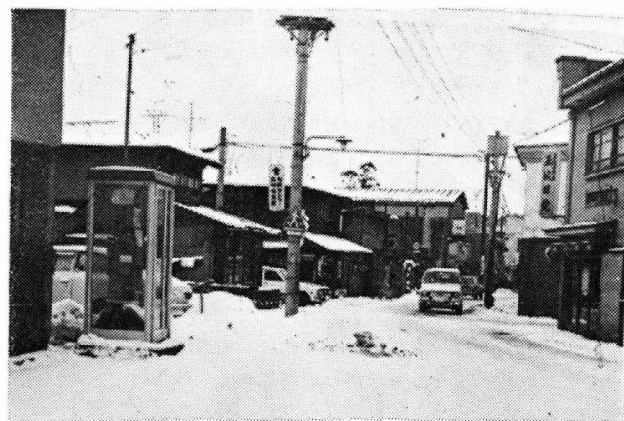
町部の生活環境の整備については、上町線と山手線の改良と舗装を終り、鶉ノ木、七倉、古川、昭辰下水路の整備も完了した。現在では中央線、雀館線、磯ノ目地区土地画整理の事業を進めており、計画中の羽黒前、矢場崎地区の区画整理事業などが完成すれば、町の姿は一変するものと思う。

心掛けてきた。昭和五十年に町民センター、広域体育館を建設して以来、運動公園施設の整備を計画的に進め、テニスコート、運動広場、屋内温水プール、相撲場、園路、庭園などの竣工を見、本年度中には弓道場も完成する。

福祉の増進は

国・県に先んじて

町民福祉の増進については、四十五年に五城目町社会福祉協議会を設置し、町民のみならず全員に会員になってもらい、行政の手の届かないところに、木目細かなお手伝いをさせている。また、議会のご意見を勘案しながら、四十四年から八十歳以上の



中央線の道路工事が始まる前の紀久栄町

である。

また、国、県の出先機関である法務局五城目出張所は、既に磯ノ目に移転新築し、五城目警察署も新築落成した。五城目保健所は現在、磯ノ目地区に建設中である。

役場庁舎の建設については、一月十七日に本体工事の入札が終わり、いよいよ工事に取掛かる。

ちなみに、昭和四十四年度から本年度末までの建設的投資見込額は、約百二億四千万円となっている。

医療費を国、県に先駆けて無料にし、四十八年には対象を七十歳以上に引き下げた。四十五年には児童手当を支給、四十七年には零歳児の医療費の無料化を国、県に先んじて実施した。

四十八年からは、老人集会所をつくる場合、二十万円を町単独で補助しているほか、町の発展に寄与された高齢者を敬愛し、長寿をお祝いするため、五十三年度から寿祝金を支給している。

四十四年度からの建設的投資見込額は約百二億円

四十七年に五城目保育園を建設し、五十四年度には内川保育園を移転新築、現在、大川保育園の建設工事を進めている。

五城目高校を馬場目川沿いの野台地に移転新築、大川小学校の改築工事も終り、順次、木造校舎を鉄筋コンクリートに建て替えていく考え

世界的な景気低迷の中で、日本経済の状況も極めて厳しいものがある。このような中であって、当町がかかえている事業は、建設に着手した役場庁舎をはじめ、億を単位とするものも多い。また、今後幾多の困難や障害が発生してくるかもしれないが、みなさんをはじめ全町民と手をとり合って、気持ちよく暮らすことができる町づくりを推進したいと思う。

恵まれた自然と資源をもとに、広域的に体系化される新しい道路網の機能を十分に活用して、農工商の互恵を理念に、若いみなさんのエネルギーはもとより、全町民のエネルギーを結集して歩みはじめるとき、二十一世紀の明るい展望が必ず開けるものと信じる。

これからの土地利用が待期されている矢場崎グラウンド



スキー、がんばるぞ

五城目小学校二年 伊藤 孝人

スキーをじょうずにすべれるようになることを、冬休みの目玉ようにきめた。
はじめのころは、おねえちゃんのスキーをかりてすべったが、ころんでばかりいた。でも、だんだんうまくなってきた。

たん生日の前日、おとうさんからスキーを買ってもらった。ぼくは、手を上げて、「やったあ、やったあ。」と、よろこんだ。

それから、毎日、一人の時も、家の前のグラウンドでれんしゅうをした。雪がないところは、スキーのうらがへるから、すべらなかつた。まがりかたは、五、六年生の友だちのすべりかたを見て、おぼえた。さいしょに足をひらいていって、かたいっぽうに体じゅうをかけるとうまがった。できた時はうれしかった。

「大きくなったら長いスキーを買ってやる。」と、おとうさんがいった。ぼくは、もっと、うまくなろうと思った。

雪の小人

五城目小学校六年 松橋 幸

静かにまいおりにきて、しんしんとふりつもる雪。こんな雪を見て、はやくとけなかなあ、と思うようになった。初雪がちらちらとふり出したころは、はやくつもらないかなあ、と、しきりに思ってたけど、今ではすっかりあきてしまった。

雪がふって寒いよりは、たんぼぼや、クロボーの花が咲き出して、つくしが芽を出し、モンシロチョウが飛んできそうな、そんなほかほかした春の日がいい。

春という季節は、わたしの生まれた季節であるだけでなく、中学生になってセーラー服を着れるから待ちどおしいのかも知れない。でも、今日もまた白い小人は遊びにやってきた。
初雪のころは、つもと願い、今は、とけろと言うのは、かってすぎるかなと、今日もまた、小人を見つめながら、そんなことを独り考えた。

チャイムと私

五城目小学校五年 久保市 明子

「アタマヲクローモノノウエニダアシ」と、けさもチャイムが歌いました。午前六時です。このチャイムは、夏休みのころから、町民センターから聞こえてくるようになったのです。

夏休み中は、この「ふじ山」のメロディが目ざめて、それからラジオ体操そうに出かけたのでした。

しかし、このころは、夜の明けぬのがおそくなり、ねぼうの私の耳には、めったに聞こえなくなっていました。たまに、ふとんの中で聞いて、今日も、チャイムが、「みなさん。おはようございます。」と、よびかけているのだな、と思ひながら、朝が寒くなつたせいもある、また、ふとんをかぶりなおしてねむってしまうのです。

次のチャイムは、午前八時に歌います。この時にはいくらねぼうな私でも、もう登校しています。「イソウラノ……」の町民の歌のメロディを聞いて、友だちと朝のあいさつをかわしながら、「今日も一日しっかり勉強しよう。」と思うのです。

午後四時のチャイムは、学校の帰り道で聞くことがほとんどです。「みなさん。事故にあわないように気をつけて、早くお帰りなさい。」と、聞こえます。一日の最終のチャイムは、夜の八時です。「みなさん今日一日ごろうさん。あしたまた元気にね。」と聞こえてきます。

私は町民の歌を歌うことも、聞くこともほとんどありませんでした。今は、二時間おきに流れてくる、チャイムのメロディに合わせて、ときどき口の中で歌っている自分に気がつくことがあります。「チャイムがうるさい。」という人もいたようですが、私にとっては、そのときどきによびかけてくれる「やさしいチャイム」に思えます。これからも歌い続けてね。

五十五年度「あさたの文芸」入選作
無冠の父 一 関 鐘 一
シナリオも描かずに積んだ自我の塔
まっとうに生きた夫婦の血と汗と
子育てへ夫婦で刻む花時計
武器のない男の十指風を抱き
雑兵のどん尻にいて灯は丸い
休日に疎く日銭の符を印す
汗で得た火種は消せぬ画布の彩
ひたむきな軍手明日の絵図を描く
一徹な無冠の父の掌に日銭
指定席などない父の銭の詩

川柳 すずむし (雑詠)

荒川 祥一郎
天婦羅のころも上手に嘘を着る
男女同権みかんも同じ数に分け
手をとってあなたと渡る丸木橋
その罪の行くえを責める水子塚
それなりに夢があります四十坂
元朝にどっさり届く果し状
バラソルを斜にさせる顔がくる
通じ合う妥協が胸の芯に触れ
トンネルの暗さが続く北の冬
雪国に生れて雪を知る恐怖
角砂糖溶けて二人の愛芽生え
家計簿をつけて明日の策を練る
女一人生きて決意の揺れる夜
他人ごとへ気やすく笛を吹く三者
はした金数える指の先を舐め
嘘のない誠を語る手話の人
ピフテキの前で小さく中華食う
嘘一つ許せば家庭の灯を守り
遠吠えの酒で明日に夢がない
捨てられてからの男が見えてくる
長男の名前賀状の隅に入れ
宿題を残せば長生きする気持
寝息から酒量のわかる古女房
着ぶくれてバスの座席を狭くする
反省の心を汲んでやるゆとり
気付かない振りして傷へふれてくる

伊藤 キミ

婦人会短歌クラブ詠草 (一月)

よもやまの話が金に触れてくる
足跡も残さずのれん娘にゆずる
冗談を真にうけられた夜の悔い
絶交の子等は午後からまた遊び
返り咲き狙う野心の牙を研ぐ
指切りが影絵となつてつぎまた
夜の蜘蛛落ちて気になる明日の運
ぼろぼろの心で探す人の裏
諦らめてしまえと齢が意見する
言い逃がれ考えながら酒とする

荒川 紫陽花

石を採る童子ごときまなざしを萩形川のほとり
に憶う 沢田 石和子
孫連れて帰省す娘を笑しみに古きネネコ陽に
干して待つ 齊藤 妙子
焼き上る芋を待ちつつ落葉焚く千等の話題の楽
しきを聞く 八木下みき
宝物手にしたごとくハタハタのすしを漬けむ
三年ぶりに 渡辺 タカ
めぐり来ん春に希みをかけて待つ寒さに向う老
いびと吾は 佐藤 はる江
明けやらぬ夜半に轟く雷をハタハタくると思ひ
聞きおり 齊藤 クニ子
早朝の息子の出勤見送りて熱き番茶に安らぐ一
刻 佐藤 ミネ
商おえて息子二人と語りあう晩酌の夫は商の話
村上 秀子
けたたましく雉のなく声きこえぬ雨上りたる
朝のしじまに 船木 セツ
タクシーのドアが閉ればバイバイの手を振る孫
ら半ペソとなる 鍋谷 フクエ
モスTAILのホテルに目覚めペランダに立ちて
聞きおり山鳩の声 佐藤 貞
にわかなる木枯しの吹く雪の庭に凍れる椿の花
拾いゆく 阿部 ミワ
散り果てし庭に一輪冬ばらの咲けるを老いたる
母と見ており 山平 富子
夜半さめて遠き思い出みえり追憶の輪を闇
に拡ぐる 藤原 文
足許をすくわれる様な心地して機内の席は心落
ち着かず 石井 百合子

「文芸欄」では町内のみなさんの作品を募集
しています。
役場文書広報課へ作品をおよせください。

元気で頑張って

—出かせぎ現地激励会—



一献をむけながら郷土の話に花を

現況説明があつた。

富澤内落合出身の伊藤良治さんが、出かせぎ者を代表して謝辞を述べたあと懇親の集いに入り、一献を差しむけながら、郷土五城目の話題に花を咲かせた。

一月十八日からは、町職員など関係者が二班に分れて、激励会に出席できなかった地域（和歌山市と三重県員弁郡藤原町など）を慰問している。

おむつのほしい
方はどうぞ

今年もまた町内の婦人会のみなさんから、寝たきり老人等に対する愛のおむつが沢山寄せられています。

本当にありがとうございます。
住民課では、町内で必要な方にお
あげしたいとしておりますので、
希望者は二月末日までに窓口の方
へお越しください。

愛のおむつありがとう

ん）鐘が寄贈になっているが、鐘
楼も完成したのであとは鐘を下げ
るばかりになっており、希望の鐘
として町内に鳴りひびく日を楽し
みにしている。

五城目婦人会
森山 〃
馬場目 〃
杉沢 〃
恋地支部

みなさんは留守家族を心配しないで安心して働き、事故に会わないよう十分注意をしながら、この春には元気で帰ってきてくださるように」と、町の近況報告と激励のあいさつがあった。

このあと、農協の伊藤専務、笹尾森山会長から激ましのあいさつがあり、県出かせぎ互助会東京所長から、県内からの出かせぎ者の

わたしの教員生活

中村清次郎



五城目高等女学校は、昭和二十三年、戦後初めて卒業学年の修学旅行を実施した。三年生担任のわたしは、米田先生や加藤校長先生と相談して、二泊三日で十和田湖・浅虫方面に行くことにしたが、當時は列車事情も悪く、団体乗車、旅館等の交渉も容易でない時代であった。

旅行計画を作って、交通公社や駅に交渉したが、何時予定コースの旅行が出来るか見当がつかなかった。一週間後生徒も待ち切れず団体券が出来なければ、普通切符でも、また毛馬内駅(十和田駅)からバスがなければ歩いて、旅館がなければ野宿してもよいと意気まいた。わたしは無理な旅行はしないようにと、取りあえず交通

公社へ行って相談をしたが、約束出来る旅行日程は取れなかった。帰路について八郎潟駅へ着くと、汽車通学の三・四人が居て「先生わたしは明日旅行することに決めて来た」と言う、わたしはあつ氣に取られてしまった。学校へ行くと生徒たちは旅行の準備で全員が帰宅していた。校長先生へ交通公社の事を話すと「先生行きますか」と問われた。わたしは生徒の愛情から、とつさに「行きます」

降りて乗物のない時は、最悪の場合和井内まで歩くことなど考えていた。

毛馬内駅に着くと、予想通り、わたしたちを乗せるバスはなかった。その時脇本中学校の生徒も同じように、バスへ乗れないで困っていた。わたしはその時ふと大館駅に客車係をしている知り合いの某に気付き、電話で相談したら特別トラックを出してくれることになった。その時ひとりの駅員が「

戦後初めての修学旅行

(上)

と答えたが校長先生は心配そうであつた。引卒者はわたし一人で生徒総員二十八名である。今にしてつくづく無謀な自分であつたと思つてゐる。他の先生たちから激励されながら、綿密なスケジュールにかかつた。

四十分位得ては国鉄乗合バスが出るので、それでよければ優先して乗せる」と親切に話してくれた。

生徒たちもバスで行くことにしせつかく世話してもらつた、トラツクは脇本中学校に譲ることにした。四十分後に来た国鉄バスはす

翌朝、八郎潟駅へ行くと、三三五五生徒は集まつて来た。駅員に相談して個人切符を二十九枚買って列車に乗った。天気もよかったので、車中生徒はききとしてはしゃいでいた。わたしは毛馬内駅へ

ばらしい大型の新車であった。そのバスを待つ一般客は列をなしていたが、わたしたちを優先乗車させ、そのまま出発した。貸切りバスの夢心地で皆喜んだ。わたしはその晩の宿泊が心配である。

テレビ大学

スクーリング

秋田市山王中島町一〇二

秋田県生涯教育センター

秋田県コミュニティ・カレッジのNHKテレビ大学講座受講者のスクーリングは次のとおりです。

ださい。

秋田県コミュニティ。

カレッジスクーリング係

0
1
8
8
(65)
1
1
7
1

・ 申込み先

— 子どもの雪まつり —

今年 は 恋地 スキー 場で

会場へ貸切りバスを運行

今年 は「子どもの雪まつり」を恋地国設スキー場で行います。参加者は午前九時四十分までに恋地国設スキー場に集合してください。

ゲーム、馬そりのり、もちつき、ミカンひろいなど、楽しい遊びをたくさん計画しています。また、昼食時には、甘酒と豚汁を味わってもらうことになっています。

町内の子供さんと父兄の方であれば、だれでも参加できます。小さい子供さんの場合は、保護者といっしょに参加するようにしてください。

また、参加者のために、各地区

▽日 程

午前9時40分 集合
午前10時 開会
午前10時30分 正午

- ① スキークラブ員のデモンストレーションとスキー指導
② 雪だるま作り
③ スキー(竹スキー・ミニスキー)
④ ソリ

・午後2時 閉会
▽注意事項
① 昼食は各自用意する
② 外でも寒くない服装で
③ 「たこ」「竹スキー」「ミニスキー」「スキー」は各自準備する
④ ミカンひろい
⑤ 甘酒用の湯飲み茶わんと豚汁用のおわんを持参する。

※当日の天候その他の事情で、日程の一部を変更することがあります。

- ⑤ 馬そりのり
⑥ ゲーム(親子そり・リレーなど)
・正午・午後1時
・午後1時～2時
① たこあげ
② 雪合戦
③ 綱引き
④ もちつき

国保だより

あなたの医療費はどれほどか
「」存知ですか

国民健康保険は、あなたの家計と同じです。病人が増え、医療費が多くなれば、それだけ皆さんの「国保税」をみんなで出し合わなければなりません。あなたのちよつとした心がけがあなたの家計を助けるように、あなたの健康への注意や国保への理解が、国保の家計を助けるのです。

このため国保では、加入世帯ごとに一年間の医療費をお知らせすることになり、二月中に通知を送ります。年々増え続ける医療費に対し、健康管理の必要性を一層自覚していただきたいと思います。

（このたびお知らせする医療費は、年間分を集計する都合上、昭和五十四年四月一日から昭和五十五年三月三十一日までの、世帯の医療費の額を用いています。）



国税だより

所得税の確定申告は

2月26日から

昭和五十五年分所得税の確定申告は、二月十六日から受付が始まります。申告期限は三月十六日ですが、期限間近になりますと、税務署は大変混雑します。確定申告はできるだけ早く済ませるようになしてください。

所得税の確定申告をしなければならぬのは次のような人です。

- ① 事業をしている人、不動産収入のある人、土地や建物を持った人などで、昭和五十五年中の所得の合計額が基礎控除などの所得控除の合計額を超える人。

- ② サラリーマンで給与の年収が一千万円を超える人、二カ所以上から給与を受けている人、給与以外の所得が二十万円を超える人。

申告書は「申告書の書き方」や

「所得税確定申告の手引き」を参考にし、申告書の二面から番号順に記入していくと、所得や税額の計算が簡単にできます。

なお、納税も申告期限と同じ三月十六日までしなければなりません。口座振替や延納制度もありますので利用してください。

申告書の書き方などわからない点がありましたら、お気軽に税務署や税務相談室にお尋ねください。

大川保育園の園歌を

作ってください

大川保育園では、同保育園の園歌の歌詞を募集しています。募集内容は次のとおりです。

▼応募資格

五城目町の住民であること。

▼形式

自由

未発表の作品で二番までとする。園児たちが明るく楽しく歌える簡単な詩であること。

▼用紙

四百字詰原稿用紙を使用し、最後に住所、氏名、職業、年齢を記入のこと。

▼締切

三月十日

▼発表

四月 町広報紙で発表

▼入選

一編 佳作 二編

▼作品の送り先・問合せ先

大川保育園

五城目町大川下樋口

電話 018875-3033

3月 ごみ収集日

町内名	56年 3 月					
	1回	2回	3回	4回	5回	6回
広ヶ野	2	7	13	20	27	
希望ヶ丘	2	7	13	20	27	
田上町	2	7	13	20	27	
今蔵町	2	7	13	20	27	
御池町	2	7	13	20	27	
小川原	2	7	13	20	27	
新町	3	10	15	22	28	
一番町	3	10	15	22	28	
古川町	3	10	15	22	28	
紀久栄町	3	10	15	22	28	
中川原	3	10	15	22	28	
館城町	3	10	15	22	28	
築地町	5	11	17	25	30	
畑町	5	11	17	25	30	
新畑崎	5	11	17	25	30	
仲町	6	12	18	26	31	
長沢町	6	12	18	26	31	
米沢館	6	12	18	26	31	
雀館	6	12	18	26	31	
昭辰町	6	12	18	26	31	
大川一	6	12	18	26	31	
二区	6	12	18	26	31	
三区	6	12	18	26	31	
四区	6	12	18	26	31	
馬場目	4	14	24			
富津内	4	14	24			
内川	4	14	24			
大(本村以外)	9	19	28			
川部	9	19	28			
面湯	9	19	28			
馬川	9	19	28			

◎直接搬入の場合は
前もって焼却場へ
ご連絡ください。
(☎ ② 3 9 5 8)

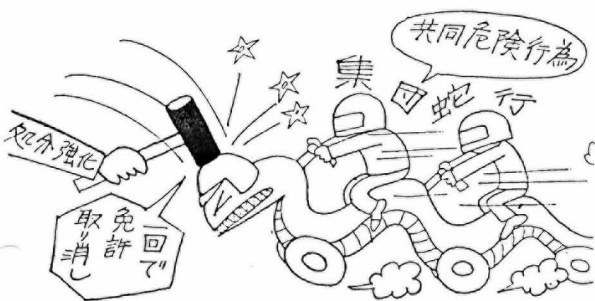
< 直接搬入料 >

2ト未満積車 1回につき 600円
2ト4ト未満 1回につき 900円
4ト以上 1回につき 1,350円
※収集日が多少変更になることもありますが、必ず見てください。

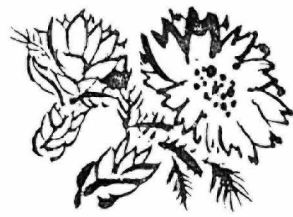


・無免許運転も12点に
大型車などの無資格運転、仮免
許運転違反の場合は、8点であつ
たものが12点になりました。無免
た。

・スピード違反... 50キロ以上の
超過は12点に
これまでスピード違反の場合、
25キロ以上超過の6点が最高でし
たが、今年からは50キロ以上の速
度超過については12点となりました。



―肢体・聴覚―
身体障害者巡回相談（肢体・聴
覚）が、次のとおり行われます。
▼肢体不自由者
日時 2月27日(金)
午前10時～午後2時
（受付は正午まで）
会場 五城目町民センター
2階「いずみ」



フクジュソウ

【おしらせ】

▼聴覚障害者
日時 3月5日(木)
午前9時～午後2時
（受付は正午まで）
会場 秋田市職員会館
（市役所裏）
・相談事項
医学的判定（手帳交付、等級変
更、年金、補装具の要否に関す
る医師の診断）、聴覚障害者に
ついては補聴器の修理、調整を
行う

秋田東校で生徒募集

秋田県立秋田東高等学校では、
五十六年度通信制課程の生徒を募
集しています。
通信教育は、働きながらでも勉
強することができ、毎日学校に通
う必要もなく、自宅で学習を進め
ることが出来ます。
通信制課程のある高校は、秋田
県では秋田東高校だけです。
募集内容は次のとおりです。

高校卒業資格を通信教育で

▼募集人員
新入生 三百人
・転編入生 若干名
（過去に高校に在籍していた者）
・併修生 若干名
（定時制課程に在学中の者）
▼募集期間
三月一日～三月三十一日
▼入学資格
・秋田県在住者であれば、性別、
年齢は問わない
・中学校卒業（今春卒業見込者
を含む）または、これと同等以
上の学歴を有する者
▼入学願書
請求があったとき、東高校で
交付する
▼入学選考
提出された書類を審査し、合
格、不合格を志願者に四月十日
までに通知する
▼納入金額
六千六百元（新入生・年額）

暴走行為の処分強化

一回で免許取り消し
車の無暴走運転や暴走族の取り締
りを強化するため、今年から道路
交通法施行令の一部が次のように
改正されました。
・共同危険行為... 昨年まで9点
であったものが15点になる
暴走族などによる暴走行為（共
同危険行為）の行政処分が甘く、
再犯性が高いと言われていました
が、今年からは過去に免許停止に
なったことがない人でも、一回の
暴走行為で免許取り消し処分にな
ります。
・スピード違反... 50キロ以上の
超過は12点に
これまでスピード違反の場合、
25キロ以上超過の6点が最高でし
たが、今年からは50キロ以上の速
度超過については12点となりまし
た。

老人ホームに寄せられた善意
・二月十日
日立電気がま 1台
電子ジャー 1台
掛時計 1個
馬場目 金野 実
（おかげ炊き用）
・二月十二日
鍼灸治療士
五城目鍼灸院
小浜 亮二

許運転者は、交通ルールを守らう
という意識がなく、反社会性が強
いということで、処分を強化した
ものです。
・酒気帯び運転は13点に
酒気帯び運転で50キロ以上のス
ピード違反または無免許運転、大
型車などの無資格運転、仮免許運
転違反の場合は9点でしたが、今
年から13点になりました。